

IoTビジネスの落とし穴は、 サイバーセキュリティの国際標準化にあり

～IoTブームの裏で進む国際ルール形成と、米国NISTの活動からみるグローバル市場の動向～

日時： 2016年10月20日(木) 13:00～15:30 (受付開始 12:30)

場所： 政策研究大学院大学 1F 1ABC会議室

主催： 多摩大学ルール形成戦略研究所、政策研究大学院大学



後援： デロイトトーマツ コンサルティング 合同会社、デロイトトーマツ リスクサービス株式会社、
在京米国大使館 商務部



協力： 国立標準技術研究所 (NIST: National Institute for Standard and Technologies)

■ 技術レベルで進んでいるサイバーセキュリティの国際ルール形成

米商務省の配下組織であるNISTは、2012年「サイバーセキュリティに関する大統領令」の発出以来、サイバーセキュリティ技術によってIoTビジネス市場の健全な立ち上がりをリードしてきた。

NISTの動向について、日本では経営レベルでサイバーセキュリティをどのように捉えるべきかという観点からしか把握されてきていない。その結果、NISTが数年間に渡って進めてきている技術レベルでのサイバーセキュリティの標準化の議論である「法的拘束力を持たない基準としてのNIST文書(SP800、SP1800シリーズ)」の重要性を完全に見過ごしてしまってきた。

■ 国際ルール形成が如何に日本のIoTビジネスにインパクトをもたらすか？

米国と欧州ではクラウドへの移行をサイバーセキュリティの最低要件にしていく方向でルール形成が進んでおり、クラウドに対して抱かれている技術課題は全てイノベーションによって解決する方向で国家安全保障政策の目線からR&D投資が続けられてきている。

加えて、欧州では既にサイバーセキュリティの国際標準技術の利用を企業に義務付ける法律が今年8月に可決した。また、イギリスはグローバル企業や機関投資家と連携し、事業継続リスクとして最も高いリスク要因は自然災害以上にサプライチェーンへのサイバー攻撃であるとの認識を示す報告書を発表し、サプライヤーに対しても高度なサイバーセキュリティリスク管理体制を敷くことをルールにする動きを強めている。

これらの潮流は、IoTビジネスにおいて日本の雄として期待されているセンサー、発電プラント、航空機部品、工作機械、医療機器などのハイテク製品が、国際標準のサイバーセキュリティ技術が用いられたシステムで運用されている会社およびサプライヤーによって供給されたのか？を問われることとなる。残念ながら現時点でこれを認識し、対応できている企業は皆無だ。

■ 本セミナーの内容

世界で進んでいるサイバーセキュリティの技術レベルでの国際標準およびルール形成の動向を紹介し、日本が政策レベルで求められる対応と民間企業に不可欠なアクションを、米国NISTからの国際標準作りの最新動向も含めて紹介する。

開催概要

- 日時： 2016年10月20日(木) 13:00～15:30 (受付開始 12:30)
- 会場： 国立大学法人 政策研究大学院大学 1F 1ABC会議室
(東京都港区六本木7-22-1)
- 定員： 150名
- 申込締切： 2016年10月13日(木)
- 申込方法： <http://www.deloitte.com/jp/semi3350> よりお申込下さい

※本セミナーは無料です

※お申込多数の場合はやむを得ず抽選とさせていただきます。

プログラム内容

2016年10月20日(木) 13:00 ~ 15:30 (受付開始 12:30) ※日英同時通訳あり

ご挨拶: 自由民主党 IT戦略特命委員会 事務局長 衆議院議員 福田 峰之(ふくだみねゆき)氏

1. ルール形成戦略研究所 サイバーセキュリティ国際標準化研究会での研究内容報告

「サイバーセキュリティ分野で進む国際標準化動向と日本が取るべき対応策」

多摩大学ルール形成戦略研究所 所長 國分 俊史(こくぶんとしふみ)氏

2. 特別講演:

「サイバーセキュリティ分野で進む国際標準化の動向とNISTの役割:クラウドコンピューティング、サイバーサプライチェーンリスクマネジメント等に関する最新の国際標準化の取り組みと、注目すべきSP800, SP1800シリーズのNIST発行文書」

米商務省 国立標準技術研究所(NIST) 上級IT政策顧問 Adam Sedgwick 氏

登壇者ご紹介

衆議院議員 自由民主党 IT戦略特命委員会 事務局長

多摩大学 ルール形成戦略研究所 サイバーセキュリティ国際標準研究会 座長 兼 客員教授

福田 峰之(ふくだみねゆき)氏



自民党IT戦略特命委員会事務局長としてサイバーセキュリティ基本法の制定をはじめ内閣サイバーセキュリティセンターの立ち上げを推進。昨年7月、アジアで日本が果たすべき新たな役割とインフラ輸出戦略を安全保障経済政策という視点から研究する議員連盟を設立。第一期オバマ政権で情報長官を務めたデニス・ブレア氏やCSISのジョン・ハムレ所長をはじめとする米国の安全保障経済政策関係者とも親交が深い。

多摩大学 ルール形成戦略研究所 所長

デロイトトーマツコンサルティング合同会社 執行役員

國分 俊史(こくぶんとしふみ)氏



パシフィックフォーラム 戦略国際問題研究所(CSIS) シニアフェロー。IT企業の経営企画、シンクタンク、米国系戦略ファームのプリンシパルを経て現職。社会課題起点のルール形成戦略の第一人者として通商政策の支援や政・官・民連携によるイシューエコシステム作りなど様々な社会課題について推進。日本企業の弱みである安全保障経済政策やルール形成を切り口としたグローバル戦略の立案から世界各国のポリシーメーカーとの連携まで取り組んでいる。

米商務省 国立標準技術研究所(NIST: National Institute for Standard and Technologies) 上級IT政策顧問

Adam Sedgwick(アダム・セジェウィック) 氏



2012年よりNISTの上級IT政策顧問を務めており、商務省インターネット政策タスクフォース代表を兼任しており、サイバーセキュリティに関してNISTの指導部に助言を行っている。前職は、米国連邦政府CIO評議会の上級顧問として、政府機関を跨るイニシアチブの調整や、行政管理予算局の政策および指令の実施の支援に従事していた。それ以前は、米国連邦上院議会の国土安全保障委員会の政策スタッフメンバーとして活躍した経歴を持つ。

多摩大学ルール形成戦略研究所のご案内

多摩大学 ルール形成戦略研究所とは？

従来、専門分野としての認識が必ずしも高くなかった「ルール形成戦略」に関して、政産官学の垣根をこえた知見の集積を加速させ、本分野に関わる世界各国の専門家や有識者とのネットワーク構築を通じて、最先端のルール形成動向を把握することで、日本企業および国家のルール形成戦略機能の抜本的な強化と、それに基づく国際競争力の持続的な向上に寄与することを目的に2016年6月に設立。

当面の重要活動テーマは、①次世代エネルギーと気候変動対策、②IoTビジネスとサイバーセキュリティ、③安全保障経済政策、④人口増と長寿社会、⑤TPPを含む自由貿易協定・経済連携協定。

※講演テーマ・講師は変更となる場合がございます。

※当日は報道機関の取材やセミナー紹介のための撮影が入る予定がございます。予めご了承ください。

■ お申込み方法： 申込URLからお申込み下さい <http://www.deloitte.com/jp/semi3350>

※お申込は株式会社シャノンのサービスを利用しています。ご記入いただく内容はSSL暗号化通信により内容の保護を図っております。

お申込み締切： 2016年10月13日(木)

＜すでにユーザー登録されてログインID・パスワードをお持ちの方＞

デロイトトーマツグループのセミナーにお申込みいただき、ログインID/パスワードをお持ちの方は、表面Webサイトより、ログインID/パスワードを入力して[ログイン]をクリックしてください。

＜まだユーザー登録をされていない方＞

申込URLより、[新規ユーザー登録はこちら]をクリックし、ログインID/パスワードを設定してユーザー登録を完了後、設定したログインID/パスワードでセミナーにお申込ください。

■ ユーザー登録をしていただくと

共通のログインID/パスワードを利用して、以下のサービスの利用が簡単にできるようになります。

- ・デロイトトーマツグループ主催のセミナーへの申込
- ・デロイトトーマツグループ発行のメールマガジンへの購読申込
- ・個人用「マイページ」

■ マイページについて

ご自身のマイページより、受講票の取得/登録個人情報の確認・変更/ログインID・パスワードの変更/申込内容の確認ができます。

■ 会場へのアクセス

政策研究大学院大学(GRIPS)にお越しになるには、都営大江戸線六本木駅、東京メトロ日比谷線六本木駅、東京メトロ千代田線乃木坂駅をご利用ください。

- ・ 都営大江戸線を利用する場合 ⇒ 六本木駅から徒歩5分、7出口から出て、ファミリーマート方面へ信号を渡ります。ファミリーマート前から、右(乃木坂方面)へ進むと、左手に細い道(龍土町美術館通り)がありますので、その道を進みます。突き当たりまで来たら、左に進み、横断歩道を渡ると、GRIPSの正門です。
- ・ 東京メトロ日比谷線を利用する場合 ⇒ 六本木駅から徒歩10分、4A出口から出て、六本木交差点を左に曲がります。そのまま乃木坂方面へ直進し、ファミリーマートを過ぎ、少し進むと、左手に細い道(龍土町美術館通り)がありますので、その道を進みます。つき当たりまで来たら、左に進み、横断歩道を渡ると、GRIPSの正門です。
- ・ 東京メトロ千代田線を利用する場合 ⇒ 乃木坂駅から徒歩6分 5出口から出て、左へ進みます。六本木トンネルを通り終えたら、横断歩道を渡らず、そのまま左に進みます。しばらく進むと、GRIPSの南門です。



■ お問合せ先

デロイトトーマツ コンサルティング 合同会社 セミナー事務局

E-mail: dtc_seminar@tohmatu.co.jp TEL: 03-4218-4685

(電話によるお問合せ 受付時間: 平日10:00~11:45、12:45~17:00)